

平成 24 年度決算に係る

定 期 監 査  
決 算 審 査 調 書

平成 25 年 8 月

企画部 男女共同参画推進課

〔 組織改正に伴い業務を引き継いだ機関  
地域振興部 男女共同参画推進課 〕

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	1
4	職員の定員、現員調べ	1
5	役付職員の調べ	1
6	主な事業に関する調べ	2
7	決算調書（総括表）	9
8	事業別実施状況調べ	10
9	予備費の充用調べ	12
10	繰越関係調べ	12
	(1) 継続費連次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	12
12	収入事務処理状況調べ	12
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	14
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	14
15	税外収入不納欠損額調べ	14
16	債務負担行為の状況調べ	14
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	14
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	17
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	17
19	財産に関する調べ	17
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付及び使用許可調べ	18
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	
21	借受不動産明細調べ	18

22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	18
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	19
24	寄附物件の受納状況調べ	19
25	備品の処分状況調べ	20
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	20
27	貸付金等状況調べ	20
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	21

1 前年度指摘事項等に対する措置等

- (1) 指摘事項 該当なし
- (2) 監査意見 該当なし
- (3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況  
該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
男女共同参画推進課	企画担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画社会の実現のための施策の企画、連絡調整及び推進に関すること</li> <li>・男女の労働環境の整備及びワーク・ライフ・バランスに関すること（他課の所掌に関するものを除く）</li> <li>・男女共同参画センターに関すること（人権局人権・同和対策課と共管）</li> </ul>

4 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	25.4.1 現在	24.4.1 現在	25.4.1 現在	24.4.1 現在	25.4.1 現在	24.4.1 現在	25.4.1 現在	24.4.1 現在	
定員	4	4	-	-	-	-	4	4	
現員	( ) 4	( ) 4	( ) -	( ) -	( ) -	( ) -	( ) 4	( ) 4	
過不足(△)	0	0	-	-	-	-	0	0	
臨時職員	-	-	-	-	-	-	-	-	
非常勤職員	2	2	-	-	-	-	2	2	一般事務1名 コーディネーター1名

5 役付職員の調べ

(平成25年 8月 1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
課長	小林 加代子	1	4	
課長補佐	漆原 広実	1	4	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要								
<p>(新)男女がともに活躍する社会づくり推進事業</p> <p>決算額 5,905千円 (財源内訳) 一般財源 5,754千円 国庫 151千円</p> <p>○将来ビジョン V支え合う (1)一人ひとりの人権が尊重され、「それぞれの個性と能力が発揮できる社会」、「誰もが、家庭・地域・職場のあらゆるところで、心豊かに暮らせる男女共同参画社会」</p> <p>○政策項目 IV人材とっとり 8 男女共同参画推進</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 第3次鳥取県男女共同参画計画（以下「第3次計画」という。）の初年度であり、男女共同参画社会は男性も女性もあらゆる場面で活躍できる誰もが暮らしやすい社会であることを広く県民に発信し、男女共同参画社会の実現に向けた取組を実施する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>(1) 「第3次計画」の周知</p> <p>① 「第3次計画」説明&amp;講演会の開催 「第3次計画」を広く県民に周知するとともに、地域において男女共同参画の効果的な普及啓発を行うため、市町村担当者や男女共同参画推進団体等を対象に、「第3次計画」の説明を行うとともに、啓発手法についての講演会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日 平成24年7月30日、31日</li> <li>・会場 白兔会館、倉吉未来中心、米子コンベンションセンター</li> <li>・参加者 180人</li> <li>・内容 ①「第3次計画」の説明 ②講演会：「行列ができる！講座とチラシの作り方」 講師 牟田静香氏（NPO法人男女共同参画おおた理事長）</li> </ul> <p>② 啓発資料の作成</p> <p>ア 男女共同参画パンフレット（地域版）～「参画社会はスマイル社会」～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取県が目指す男女共同参画社会の姿を、漫画「そっだ！学んでみようや～！男女共同参画学校」やデータで解説した啓発パンフレットを1万部作成した。</li> <li>・県内市町村他関係機関へ配布するとともに、各種の講座・セミナー等で活用した。</li> </ul> <p>イ 男女普及啓発DVD「一人ひとりが輝く男女共同参画社会～職場・家庭・地域で～」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画の視点に立った取組みを行っている県内の企業・団体を紹介し、職場・地域における男女共同参画の必要性に対する理解を深めることができる内容のDVDを、100枚制作した。（字幕入り19分）</li> <li>・県内市町村・教育委員会、図書館等に配布するとともに、男女共同参画推進に係る各種の講座等で活用した。</li> </ul> <p>ウ 第3次計画の冊子（500部）、リーフレット（3,000部）を作成し、市町村、男女共同参画センター等を通じて広くPRした。</p> <p>(2) 北東アジア男女共同参画交流フォーラムの開催 北東アジア男女共同参画交流フォーラム実行委員会によるフォーラム開催を支援し、韓国江原道、モンゴル中央県、鳥取県の代表者によるテーマ発表、意見交換を行うことにより、交流を深め、男女共同参画社会の意識啓発を行った。</p> <table border="1" data-bbox="432 1480 1481 2080"> <tr> <td>開催日</td> <td>平成24年10月31日（水） ※ 関連行事として、10月31日（水）から11月1日（木）にかけて、歓迎夕食会、歓迎レセプション、県内視察を実施</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>とりぎん文化会館</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>北東アジア地域からの参加：韓国江原道・モンゴル中央県 計15名 県内参加者：約250名</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>・基調講演 [テーマ] 地域経済の活性化と男女共同参画 [講師] 藻谷浩介氏 ・第3回鳥取県うれしい職場ささえる大賞表彰式 ・小さき花園幼稚園児によるアトラクション ・男女共同参画シンポジウム [テーマ] 女性と経済 [登壇者] 浜田妙子氏、藻谷浩介氏、金明淑氏（韓国江原道）、ルハムスレン・ツェツェグマー氏（モンゴル中央県）、米田裕子氏（鳥取県） ・企画展示（県内女性が開発に携わった商品、参加地域の紹介等）</td> </tr> </table>	開催日	平成24年10月31日（水） ※ 関連行事として、10月31日（水）から11月1日（木）にかけて、歓迎夕食会、歓迎レセプション、県内視察を実施	会場	とりぎん文化会館	参加者	北東アジア地域からの参加：韓国江原道・モンゴル中央県 計15名 県内参加者：約250名	内容	・基調講演 [テーマ] 地域経済の活性化と男女共同参画 [講師] 藻谷浩介氏 ・第3回鳥取県うれしい職場ささえる大賞表彰式 ・小さき花園幼稚園児によるアトラクション ・男女共同参画シンポジウム [テーマ] 女性と経済 [登壇者] 浜田妙子氏、藻谷浩介氏、金明淑氏（韓国江原道）、ルハムスレン・ツェツェグマー氏（モンゴル中央県）、米田裕子氏（鳥取県） ・企画展示（県内女性が開発に携わった商品、参加地域の紹介等）
開催日	平成24年10月31日（水） ※ 関連行事として、10月31日（水）から11月1日（木）にかけて、歓迎夕食会、歓迎レセプション、県内視察を実施								
会場	とりぎん文化会館								
参加者	北東アジア地域からの参加：韓国江原道・モンゴル中央県 計15名 県内参加者：約250名								
内容	・基調講演 [テーマ] 地域経済の活性化と男女共同参画 [講師] 藻谷浩介氏 ・第3回鳥取県うれしい職場ささえる大賞表彰式 ・小さき花園幼稚園児によるアトラクション ・男女共同参画シンポジウム [テーマ] 女性と経済 [登壇者] 浜田妙子氏、藻谷浩介氏、金明淑氏（韓国江原道）、ルハムスレン・ツェツェグマー氏（モンゴル中央県）、米田裕子氏（鳥取県） ・企画展示（県内女性が開発に携わった商品、参加地域の紹介等）								

事業名	概	要
-----	---	---

- (3) 女性のキャリアアップ支援セミナー  
 ・働く女性のキャリアアップ応援セミナー  
 働く女性がいきいきと能力を発揮し、働き続けることができるよう働く意欲の向上やキャリアアップを応援するセミナーを開催した。

開催日	平成24年7月20日(金)、9月4日(火)、9月27日(木)
会場	倉吉未来中心
参加者	32名(延75名)
内容	第1回：自己理解、仕事と生活の調和 第2回：仕事と家事・子育ての両立 第3回：キャリア&ライフデザイン

- ・働きたい女性の再チャレンジ支援セミナー  
 結婚、出産、育児期に仕事と家庭の両立に対する不安などから就労を中断した女性の再チャレンジ(再就職等)を支援するセミナーを、託児付きにより開催した。

(3回連続講座)

開催日	平成24年9月28日(金)、10月12日(金)、10月19日(金)
会場	米子コンベンションセンター
参加者	37名(延84名)
内容	第1回：女性の就職事情、キャリア&ライフデザイン 第2回：仕事をしながら上手に子育てする手法 第3回：応募書類の書き方、面接術

イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点  
 新規事業

ウ 成果

- (1) 「第3次計画」の周知  
 ・市町村の担当者及び関係団体のリーダー等に対し、「第3次計画」の周知を図るとともに、集客できる企画と広報のノウハウについて学ぶことができた。  
 ・漫画を取入れた啓発資料及び県内の取組み事例を紹介したDVDにより、男女共同参画についてより分かりやすく学ぶことができる啓発資料を作成することができた。
- (2) 北東アジア男女共同参画交流フォーラムの開催  
 ・フォーラムの開催により、県民の男女共同参画に対する理解や関心を高めるとともに、北東アジア地域(韓国江原道、モンゴル中央県)との交流を深め、各国の課題や取組の情報共有を図ることができた。
- (3) 女性のキャリアアップ支援セミナー  
 ・両セミナーではともに参加者同士のコミュニケーションの中で、意欲の喚起、新たな気づき、不安の解消等に繋げることができ、参加者からも好評価を得ることができた。  
 ・働きたい女性の再チャレンジ支援セミナーでは、受講後に就職活動を開始され、実際に複数の参加者の再就職に繋げることができた。  
 <フォローアップアンケート結果>  
 アンケート回答者(18名)のうち、6名が再就職。(再就職者の割合：33.4%)

エ 課題

- (1) 「第3次計画」の周知  
 男女共同参画社会の実現に向けて、啓発資料等を活用してさらに啓発活動を進めていく必要がある。

事業名	概要
	<p>(2) 北東アジア男女共同参画交流フォーラムの開催  フォーラム参加者の中には、男性や若い世代の方も比較的多く見られたが、更に多くの男性や若い世代の県民へ男女共同参画に対する理解や関心を働きかけていく必要がある。</p> <p>(3) 女性のキャリアアップセミナー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・両セミナーではともに受講生をフォローアップし、モチベーションの維持・向上や新たな取組へと繋げていく必要がある。</li> <li>・働きたい女性の再チャレンジ支援セミナー参加者の中には、受講後に再就職に向けて活動を行っているにも関わらず、再就職に至っていない者もあるため、引き続きフォローアップを行っていくことが必要。</li> </ul>

事業名	概要								
<p>(新)「北京JAC 全国研修セミナーin鳥取」開催支援事業</p> <p>決算額 219千円 (財源内訳) 一般財源 219千円</p> <p>○将来ビジョン V 支え合う (1)一人ひとりの人権が尊重され、「それぞれの個性と能力が発揮できる社会」、「誰もが、家庭・地域・職場のあらゆるところで、心豊かに暮らせる男女共同参画社会」</p> <p>○政策項目 IV 人財ととり 8 男女共同参画推進</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>① 農林業や中小企業に従事する女性が多い鳥取県において、女性の経済的な自立や経営参画の問題を考えるとともに、DV被害者支援に早くから取り組んできた鳥取県において、支援活動の状況や成果等についてともに考えることを目的に開催される「2012北京JAC全国研修セミナーin鳥取」(以下「セミナー」という。)に対し、県が支援することにより、「第3次鳥取県男女共同参画計画」の基本的視点でもある女性の参画による社会全体の活性化や男女間における暴力を許さない社会づくりを促進する。</p> <p>② また、北京JACと県内の関係者が協働して開催されることにより、全国から参加者が参集し、全国的・国際的視野を持った男女共同参画の推進が図られるとともに、県内の男女共同参画の理解者のすそ野拡大に寄与する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="427 705 1522 1422"> <tr> <td>開催日</td> <td>平成24年8月4日(土)～5日(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>倉吉未来中心</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>延べ223人(県内参加者160人、県外からの参加者49人)</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td> <p>① 1日目(8/4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>分科会</li> <li>第1分科会:農山漁村女性が地域で生き生きと暮らし続けるために</li> <li>第2分科会:災害と女性—原発にどう向かい合うか</li> <li>第3分科会:女性の働く場をどうつくるか</li> <li>第4分科会:性暴力被害の実情とその支援のあり方</li> </ul> <p>② 2日目(8/5)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開会行事(主催者あいさつ、来賓あいさつ(鳥取県知事、倉吉市長))</li> <li>講演 <ul style="list-style-type: none"> <li>「男女共同参画のモデル県をめざして」講師:鳥取県知事</li> <li>「農山漁村女性のエンパワーメントは国際的な課題」講師:橋本ヒロ子氏(国連女性の地位委員会日本政府代表)</li> <li>「生きることは行動すること～いま私たちはどのような時代を生きているのか」講師:伊田広行氏(社会学者)</li> </ul> </li> <li>4つの分科会からの報告・質疑・意見交換</li> </ul> </td> </tr> </table> <p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 新規事業</p> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県内において、男女共同参画についての理解が広がった。 なお、「セミナー」の結果は、実行委員会により報告書としてまとめられるとともに、分科会の結果は、それぞれのテーマごとに成果・課題としてまとめられ、国(男女共同参画局)へ要望書として提出された。</li> <li>県内外から多くの参加者が集い、意見交換や交流が行われたことによりネットワークが広がるとともに、参加者のスキルアップに繋がった。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>若い世代の参加者が少なかった。「セミナー」の成果を参加者だけのもので終わらせることなく、各種講演会等様々な機会を捉え、日頃関心の薄い男性や若い世代へも広く普及していく必要がある。</li> </ul>	開催日	平成24年8月4日(土)～5日(日)	会場	倉吉未来中心	参加者	延べ223人(県内参加者160人、県外からの参加者49人)	内容	<p>① 1日目(8/4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>分科会</li> <li>第1分科会:農山漁村女性が地域で生き生きと暮らし続けるために</li> <li>第2分科会:災害と女性—原発にどう向かい合うか</li> <li>第3分科会:女性の働く場をどうつくるか</li> <li>第4分科会:性暴力被害の実情とその支援のあり方</li> </ul> <p>② 2日目(8/5)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開会行事(主催者あいさつ、来賓あいさつ(鳥取県知事、倉吉市長))</li> <li>講演 <ul style="list-style-type: none"> <li>「男女共同参画のモデル県をめざして」講師:鳥取県知事</li> <li>「農山漁村女性のエンパワーメントは国際的な課題」講師:橋本ヒロ子氏(国連女性の地位委員会日本政府代表)</li> <li>「生きることは行動すること～いま私たちはどのような時代を生きているのか」講師:伊田広行氏(社会学者)</li> </ul> </li> <li>4つの分科会からの報告・質疑・意見交換</li> </ul>
開催日	平成24年8月4日(土)～5日(日)								
会場	倉吉未来中心								
参加者	延べ223人(県内参加者160人、県外からの参加者49人)								
内容	<p>① 1日目(8/4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>分科会</li> <li>第1分科会:農山漁村女性が地域で生き生きと暮らし続けるために</li> <li>第2分科会:災害と女性—原発にどう向かい合うか</li> <li>第3分科会:女性の働く場をどうつくるか</li> <li>第4分科会:性暴力被害の実情とその支援のあり方</li> </ul> <p>② 2日目(8/5)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開会行事(主催者あいさつ、来賓あいさつ(鳥取県知事、倉吉市長))</li> <li>講演 <ul style="list-style-type: none"> <li>「男女共同参画のモデル県をめざして」講師:鳥取県知事</li> <li>「農山漁村女性のエンパワーメントは国際的な課題」講師:橋本ヒロ子氏(国連女性の地位委員会日本政府代表)</li> <li>「生きることは行動すること～いま私たちはどのような時代を生きているのか」講師:伊田広行氏(社会学者)</li> </ul> </li> <li>4つの分科会からの報告・質疑・意見交換</li> </ul>								



事業名	概要
<p>男女共同参画推進企業認定事業</p> <p>決算額 3,748千円 (財源内訳) 一般財源 3,748千円</p> <p>○将来ビジョン V 支え合う (1) 一人ひとりの人権が尊重され、「それぞれの個性と能力が発揮できる社会」、「誰もが、家庭・地域・職場のあらゆるところで、心豊かに暮らせる男女共同参画社会」</p> <p>○政策項目 IV 人財とっとり 8 男女共同参画推進</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 男女ともに働きやすく、能力が発揮できる職場環境づくりに積極的に取り組む企業を「鳥取県男女共同参画推進企業」として認定し、当該取組を広く紹介することにより、県内企業における男女共同参画の普及推進を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>①認定状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定委員会の開催 4回(委員5名)</li> <li>・認定企業数 (新規)19社(累計474社(うち廃業等35社)) (更新)122社(132社中廃業等により更新なし:10社) (参考)23年度:新規57社・更新32社(37社中廃業等により更新なし:5社) 22年度:新規176社・更新38社(42社中廃業等により更新なし:4社)</li> </ul> <p>②就業規則整備支援コンサルタント派遣事業 認定申請に当たり、中小企業にとって特に負担感の大きい就業規則等の整備を促進するため、社会保険労務士を派遣し、改正事務をサポートした。(委託先:鳥取県社会保険労務士会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・派遣実績 20社</li> </ul> <p>③「鳥取県うれしい職場ささえる大賞」表彰 鳥取県男女共同参画推進企業の中から、特に意欲的に取り組む企業や取組の大きく進んだ企業を表彰し、広く紹介することにより、表彰企業のイメージアップを図るとともに、県内企業への男女共同参画の普及推進と認定制度のPRに繋げた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最優秀賞 1社 株式会社ジューケン(鳥取市) 建設業</li> <li>・優秀賞 2社 一般財団法人鳥取県観光事業団(鳥取市) 娯楽業 鳥取赤十字病院(鳥取市) 医療、福祉</li> <li>・奨励賞 4社 医療法人養和会(米子市) 医療、福祉 鳥取西部農業協同差組合(米子市) 複合サービス業 有限会社若建設工業(倉吉市) 建設業 株式会社アーステクノ(鳥取市) 技術サービス業</li> </ul> <p>④パネル展示 認定企業の取組紹介、制度周知を図るため、認定企業及び「鳥取県うれしい職場ささえる大賞」受賞企業の取組みを紹介するパネルの展示を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よりん彩記念日フォーラム(4月29日 倉吉市)</li> <li>・北東アジア男女共同参画交流フォーラム(10月31日 鳥取市)</li> <li>・親子のより良い関わりを考える家庭教育講演会(11月25日 鳥取市)</li> <li>・ファザーリング全国フォーラムinとっとり(11月30日~12月1日 米子市)</li> <li>・労福協まつり(12月2日 鳥取市)</li> </ul> <p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就業規則整備支援コンサルタント派遣事業の実施 認定申請を予定している企業及び認定企業(中小企業に限る)に対して就業規則等の整備を支援するため社会保険労務士を全額県負担で派遣し、認定申請の促進・取組の充実を図った。</li> <li>・PRチラシを作成し、県内外の学生・求職者への周知を図った。</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定企業全体の約65%を建設業と土木建築サービス業が占めているが、製造業、卸売業・小売業、医療・福祉、サービス業など他業種の認定も増加しており、業種が広がりつつある。(建設業・土木建築サービス業以外の業種の割合:H23年度末35.9%→24年度末37.3%)</li> <li>・認定の有効期間(3年)満了により更新申請した9割以上の事業所(115/122社)で、更新時の得点が前回認定時以上となっているなど、企業内での男女共同参画の取組推進に</li> </ul>

事業名	概要
	<p>つながっている。</p> <p>工 課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定企業が社会的に評価される環境づくりやインセンティブの充実等により、企業の自主的な認定取得を促進するとともに、限られた体制の中で県下全域の企業へ働きかけを行うため、庁内関係課及び市町村、商工団体等との連携を強化する必要がある。</li> <li>・企業における取組の促進・質の向上を図るため、認定企業における特徴的なワーク・ライフ・バランス推進の取組や女性の活躍促進・登用の取組、業務効率化・従業員の能力向上の取組など、好事例の情報収集を行った上で、広く情報発信していく必要がある。</li> </ul>

事業名	概要	要																		
男女共同参画普及啓発事業 決算額 4,868千円 (財源内訳) 一般財源 4,399千円 国庫支出金 469千円 ○将来ビジョン V支え合う (1)一人ひとりの人権が尊重され、「それぞれの個性と能力が発揮できる社会」、「誰もが、家庭・地域・職場のあらゆる場所で、心豊かに暮らせる男女共同参画社会」 ○政策項目 IV人財とっとり 8男女共同参画推進	ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 男女共同参画を進めるための理解やリーダーとなる者を増やすための普及啓発・人材育成を行う。 (イ) 事業の実施状況 <table border="1" data-bbox="368 315 1465 1294"> <thead> <tr> <th data-bbox="368 315 730 353">講座名</th> <th data-bbox="735 315 1465 353">内容等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" data-bbox="368 353 1465 392">〈普及啓発〉</td> </tr> <tr> <td data-bbox="368 392 730 566">共同参画時代の自分磨きセミナー(一般事業)</td> <td data-bbox="735 392 1465 566">           ・今まであまり男女共同参画について学習する機会がなかった人たちが、興味を持って参加できるような場を作ることで、理解者の裾野拡大を図る。            ・回数：6回(直営3, 委託3)            ・参加者数：延べ252名         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="368 566 730 741">共同参画時代の自分磨きセミナー(特別事業)</td> <td data-bbox="735 566 1465 741">           ・男性の家庭生活や地域活動への参画に興味・関心をもって参加できる場を作ることで、理解者の裾野拡大を図る。            ・回数：2回(委託)            ・参加者数：延べ14名         </td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="368 741 1465 779">〈人材育成〉</td> </tr> <tr> <td data-bbox="368 779 730 954">女性の相談に関わる相談員等のための基礎講座</td> <td data-bbox="735 779 1465 954">           ・女性の相談にかかわることの多い相談員等を対象に、男女共同参画の視点に立ってよりよい相談・支援ができるよう資質向上を図る。            ・回数：3回(東部・中部・西部)            ・参加者数：延べ55名         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="368 954 730 1128">男女共同参画人材育成協働事業</td> <td data-bbox="735 954 1465 1128">           ・民間の発想、専門性、経験、ネットワークを生かし、男女共同参画を推進することのできる多様な人材を養成する。(5団体に委託)            ・回数：17回            ・参加者数：延べ301名         </td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="368 1128 1465 1167">〈活動支援〉</td> </tr> <tr> <td data-bbox="368 1167 730 1294">活動支援事業</td> <td data-bbox="735 1167 1465 1294">           ・県民が企画運営する活動に対して、支援する。            ○よりん彩活動支援事業補助金…2.5万～15万円(公開講座、研修支援講座、若者企画講座、企業セミナー・調査研究等事業28件)         </td> </tr> </tbody> </table>	講座名	内容等	〈普及啓発〉		共同参画時代の自分磨きセミナー(一般事業)	・今まであまり男女共同参画について学習する機会がなかった人たちが、興味を持って参加できるような場を作ることで、理解者の裾野拡大を図る。 ・回数：6回(直営3, 委託3) ・参加者数：延べ252名	共同参画時代の自分磨きセミナー(特別事業)	・男性の家庭生活や地域活動への参画に興味・関心をもって参加できる場を作ることで、理解者の裾野拡大を図る。 ・回数：2回(委託) ・参加者数：延べ14名	〈人材育成〉		女性の相談に関わる相談員等のための基礎講座	・女性の相談にかかわることの多い相談員等を対象に、男女共同参画の視点に立ってよりよい相談・支援ができるよう資質向上を図る。 ・回数：3回(東部・中部・西部) ・参加者数：延べ55名	男女共同参画人材育成協働事業	・民間の発想、専門性、経験、ネットワークを生かし、男女共同参画を推進することのできる多様な人材を養成する。(5団体に委託) ・回数：17回 ・参加者数：延べ301名	〈活動支援〉		活動支援事業	・県民が企画運営する活動に対して、支援する。 ○よりん彩活動支援事業補助金…2.5万～15万円(公開講座、研修支援講座、若者企画講座、企業セミナー・調査研究等事業28件)	イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・県民との協働連携を進めるために事業の委託化を一層進めた。</li> <li>・人材育成事業においては、4つのテーマを設定し、テーマごとに事業を実施するようにした。</li> <li>・広報活動の対象を絞り、効果的な広報に心がけた。</li> <li>・活動支援事業の申請受付時に、事前審査を行い第3次鳥取県男女共同参画計画の内容に沿った事業になるよう、申請団体と協議を行った。</li> </ul> ウ 成果 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の委託化を進めたことにより、民間との協働、企画への多様な人材の参画等が進展した。</li> <li>・活動支援事業を利用される団体等は新たな団体が主であり、よりん彩の利用が拡大している。</li> </ul> エ 課題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・早期に男女共同参画社会を実現していくためには、市町村や企業、団体など多様な主体と協働連携して取組を進めていく必要がある。男女共同参画センターは、これらのコーディネーターとしての役割が求められている。</li> </ul>
講座名	内容等																			
〈普及啓発〉																				
共同参画時代の自分磨きセミナー(一般事業)	・今まであまり男女共同参画について学習する機会がなかった人たちが、興味を持って参加できるような場を作ることで、理解者の裾野拡大を図る。 ・回数：6回(直営3, 委託3) ・参加者数：延べ252名																			
共同参画時代の自分磨きセミナー(特別事業)	・男性の家庭生活や地域活動への参画に興味・関心をもって参加できる場を作ることで、理解者の裾野拡大を図る。 ・回数：2回(委託) ・参加者数：延べ14名																			
〈人材育成〉																				
女性の相談に関わる相談員等のための基礎講座	・女性の相談にかかわることの多い相談員等を対象に、男女共同参画の視点に立ってよりよい相談・支援ができるよう資質向上を図る。 ・回数：3回(東部・中部・西部) ・参加者数：延べ55名																			
男女共同参画人材育成協働事業	・民間の発想、専門性、経験、ネットワークを生かし、男女共同参画を推進することのできる多様な人材を養成する。(5団体に委託) ・回数：17回 ・参加者数：延べ301名																			
〈活動支援〉																				
活動支援事業	・県民が企画運営する活動に対して、支援する。 ○よりん彩活動支援事業補助金…2.5万～15万円(公開講座、研修支援講座、若者企画講座、企業セミナー・調査研究等事業28件)																			

7 決算調書  
(総括表)

一般会計

(単位：円)

区分	科目	予 算				現 額			決算額		決算額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引増減額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A	B	本 庁	出納機関						
歳 出	企画総務費	66,940,000	415,000	0	0	67,355,000	57,581,965	13,121,907	44,460,058	0	9,773,035				
	合 計	66,940,000	415,000	0	0	67,355,000	57,581,965	13,121,907	44,460,058	0	9,773,035				
同 上 財 源 内 訳	総務費委託金	0	766,000	0	0	766,000	620,544	620,544	0	0	145,456				
	物品受払収入	0	0	0	0	0	2,280	2,280	0	0	△2,280				
	雑 入	145,000	0	0	0	145,000	121,702	18,782	102,920	0	23,298				
	小 計	145,000	766,000	0	0	911,000	744,526	641,606	102,920	0	166,474				
	一般果費 充 当	66,795,000	△351,000	0	0	66,444,000	56,837,439	12,480,301	44,357,138	0	9,606,561				
	合 計	66,940,000	415,000	0	0	67,355,000	57,581,965	13,121,907	44,460,058	0	9,773,035				

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(企画総務費) 男女共同参画社会づくり推進事業	4,499,000	3,838,804	0	660,196	<p>男女共同参画社会の実現のため、平成12年12月に制定された鳥取県男女共同参画推進条例に基づいて、関係機関と連携、関係団体との意見交換等により総合的に男女共同参画行政を推進した。</p> <p>○関係機関との連携 施策を総合的に実施するため、関係機関との連携を図った。</p> <p>①鳥取県男女共同参画行政推進会議(7/14) 座長；副知事、構成メンバー；部局長、教育長、病院事業管理者、警察本部長 (内容) ・第2次鳥取県男女共同参画計画の達成状況等 ・第3次鳥取県男女共同参画計画の取り組み ・県が設置する協議会、委員会及び財政的援助団体等における男女の参画状況</p> <p>②ワーク・ライフ・バランス庁内研究会(6/8、10/23) ワーク・ライフ・バランス推進施策について、庁内関係部局等と連携して取組を進めた。 (内容) ・平成24年度事業に係る情報共有・連携協力 ・ファザリング全国フォーラムinとっとりの実施 ・鳥取県職場環境等実態調査の調査項目の設定 ・平成25年度当初予算要求に係る関連事業の調整</p> <p>③市町村との連携(4/26) ・担当課長会議を開催し、県と市町村それぞれの施策の説明及び意見交換を実施。</p> <p>④国、都道府県との連携 ・都道府県・政令指定都市男女共同参画主管課長会議(3/6、内閣府)</p> <p>○関係団体との意見交換等 ①鳥取県男女共同参画をすすめるネットワークとの意見交換会(8/22) (内容) ・男女共同参画の推進 ・関西広域男女共同参画フォーラムの開催</p> <p>②鳥取市男女共同参画推進会議における知事講演(11/12) 県における男女共同参画の取組みについて説明及び意見交換を実施。</p> <p>○鳥取県男女共同参画推進条例に基づく資料の作成 ①鳥取県男女共同参画白書の作成(平成25年1月発行) ②鳥取県男女共同参画マップ(平成25年2月発行)</p>
(企画総務費) 鳥取県男女共同参画審議会運営費	1,480,000	260,519	0	1,219,481	<p>・根拠；鳥取県男女共同参画推進条例 ・委員；20名(うち5名公募) (男性9名、女性11名) ・任期；2年(H24.1.30~H26.1.29) ・開催数；1回(7/11) ・内容；第2次鳥取県男女共同参画計画の達成状況、第3次鳥取県男女共同参画計画等</p>
(企画総務費) (主) 男女共同参画推進企業認定事業	4,763,000	3,747,854		1,015,146	

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(企画総務費) (主) 男女共同参画普及啓発事業	6,666,000	4,868,323	0	1,797,677	
(企画総務費) 男女共同参画センター運営費	39,391,000	37,932,735	0	1,458,265	○センターの利用状況 ・施設利用者数 18,282人 (前年度実績 25,888人) ・図書等(雑誌、映像資料含む) 蔵書数 14,025冊 (前年度実績 13,383冊) 貸出数 6,273冊 (前年度実績 7,002冊) ・相談件数 2,558件 (前年度実績 2,299件)  ○男女共同参画推進員への申出 ・審査状況 新規; 1件
(企画総務費) 男女共同参画推進員設置費	1,161,000	809,860	0	351,140	○男女共同参画推進員への申出 ・審査状況 新規: 3件 うち1件 棄却 2件 意見公表
(企画総務費) (主) 男女がともに活躍する社会づくり推進事業	8,980,000	5,904,639	0	3,075,361	
(企画総務費) (主) 「北京JAC全国研修セミナーin鳥取」開催支援事業	415,000	219,231		195,769	
目 計	67,355,000	57,581,965	0	9,773,035	
合 計	67,355,000	57,581,965	0	9,773,035	

9 予備費の充用調べ 該当なし

10 繰越関係調べ

(1) 継続費通次繰越調べ 該当なし

(2) 繰越明許費調べ 該当なし

(3) 事故繰越調べ 該当なし

11 収入証紙取扱額調べ 該当なし

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料 該当なし

(3) 手数料 該当なし

## (4) 財産収入

(単位：円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
財産収入	物品売払収入	「ととりの女性史」代金 2冊分	1	2,280	2,280	0	0		
		計(節)	1	2,280	2,280	0	0		
	本庁執行分計(目)		1	2,280	2,280	0	0		
出納機関執行分計(目)		0	0	0	0	0	0		男女共同参画センター
目計		1	2,280	2,280	0	0	0		
合計		1	2,280	2,280	0	0	0		

## (5) 寄付金 該当なし

## (6) 諸収入

(単位：円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
雑収入	雑収入	非常勤職員雇用保険料		121,702	121,702	0	0		
		本庁執行分計(目)		18,782	18,782	0	0		
出納機関執行分計(目)				102,920	102,920	0	0		男女共同参画センター
目計				121,702	121,702	0	0		
合計				121,702	121,702	0	0		



(7) 現金の取戻状況

ア 現金取戻状況 該当なし

イ つり銭の状況 該当なし

13 税外収入未済額調べ 該当なし

14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ 該当なし

15 税外収入不納欠損額調べ 該当なし

16 債務負担行為の状況調べ 該当なし

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位：円)

予算科目 (目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令等 (条例、要綱等を含む)	備 考
支出額が10万円未 満のもの									
本庁執行分計									
出納機関執行分計							1,978,377		男女共同参画センター
目 計									
合 計							1,978,377		

(2) 補助金

予算科目 ( 企画総務費 )

① 国 補 分 該 当 な し

② 単 県 分

(単位：円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考
				交付申請 年月日	完 了 年月日	検 査 年月日	概算 精算 の別	支 出 年月日	金 額	
事業の内容			補 助 率 及 び 補 助 金 額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現 地 調 査 年月日				
北東アジア男女 共同参画フォー ラム開催事業補 助金 (平成24年度)	北東アジ ア男女共 同参画交 流フォー ラム実行 委員会		4, 125, 954	—	—	H25. 3. 14	概算 概算 戻入 戻入	H24. 7. 9	2, 276, 500	
(H24. 6. 28) H25. 2. 13					H25. 3. 14	H24. 10. 12		4, 193, 500		
(補助率:定額 4, 125, 954)				(H24. 7. 4) H25. 2. 14	H25. 3. 13	H25. 3. 14		H25. 2. 15	▲2, 220, 000	
関係団体等で組 織する実行委員 会に対するフォー ラム開催経費 の助成								H25. 3. 19	▲124, 046	
「北京JAC全国 研修セミナーin 鳥取」補助金 (平成24年度)	「2012年 度北京JAC 全国研修 セミナーin 鳥取」実 行委員会		748, 830	—	—	H25. 2. 7	概算 戻入	H24. 7. 31	415, 000	
H24. 7. 5					H25. 2. 5	H25. 2. 20		▲195, 769		
(補助率:定額 219, 231)				H24. 7. 18	H25. 1. 17	H25. 2. 5				
関係団体等で組 織する実行委員 会に対するセミ ナー開催経費の 助成										
本庁執行分計									4, 345, 185	
出納機関執行分計									1, 794, 743	
単 県 分 計									6, 139, 928	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。									

(2-2) 補助金 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該 当 な し

予算科目 ( 企画総務費 )

① 国 補 分 該 当 な し

② 単 県 分 該 当 な し

(3) 交付金 該 当 な し

(4) 委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託料の 相手方	当初契約			入札等 年月日 契約締結 年月日	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況		備考			
				変更 契約	契約年月日 契約額	契約 期間			支出 区分	支出 年月日		金額		
													契約 (最終)	
													契約年月日 契約額	契約 期間
企画費 本予算計	単 県	就業規則整備支援 コンサルタント派 遣業務委託	鳥取県社会保険 労務士会	960,000	960,000	H24.5.8~ H25.3.31	随	H25.3.29	H24.5.22 H24.7.12 H24.10.12 H25.1.23 H25.5.22	240,000 240,000 240,000 240,000 △51	新規			
								H25.5.13						
予定価格が20万円未満の もの										50,001				
出納機関執行分計										3,902,417				
目計										4,912,367				
合計										4,912,367				

(4-2) 委託料 (他県から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

18 工事請負調べ 該当なし

18-2 工事請負調べ (他県から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地 該当なし

イ 建物 該当なし

ウ 山林 該当なし

エ 不動産売却等 該当なし

オ 財産の交換 該当なし

カ 動産 (船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機) 該当なし

キ 物権 該当なし

ク 無体財産権 (特許権、著作権、商標権、実用新案権等)

(ア) 異動状況 該当なし

(イ) 出願及び登録の状況 該当なし

(ウ) 活用の状況 該当なし

ケ 有価証券 該当なし

コ 出資による権利 該当なし

(2) 金券類の受払状況  
ア 金券の受払状況

(平成25年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	31,240円	13,080円	25,430円	18,890円	
収入印紙					
収入証紙					
タクシークーポン券					
鉄道バスプリペイドカード					
合 計	31,240円	13,080円	25,430円	18,890円	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成25年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
53枚	0枚	1枚 630円	52枚

(3) 基金 該当なし

(4) 債権 該当なし

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地 該当なし

イ 建物 該当なし

(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの) 該当なし

21 借受不動産詳細調べ 該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅

ア 管理状況 該当なし

イ 異動状況 該当なし

(2) 職員駐車場

ア 管理状況 該当なし

イ 異動状況 該当なし

23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ 該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

25 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用 年数	取得価格	不用 決定 年月日	不用 とする 理由	処 分				備 考
							売払 棄却 の別	売払方法・ 棄却理由	処 分 年月日	売払額・ 処分費用	
パソコン機器 (DELL Latitude D430)	1 台	H20. 3. 31	6 年	330,750円	H24.10.9	使用不可 能なため。	棄却	使用不可 能なため。	H24.11.20	4,725円	
合 計	1 台			330,750円						4,725円	

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

27 貸付金等状況調べ

(1) 総括表 該当なし

(2) 償還状況 該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

--

(2) 監査委員事務局に対する要望等

(例：日程、調書様式、その他監査に関する要望、改善点等)

--